

一般社団法人 西日本プラスチック製品工業協会

第564回 理事会 議事録

- 1.日時 2025年9月12日(金) 13時～13時35分
- 2.場所 シティプラザ大阪 2階 朗(大阪市中央区本町橋2-31)
- 3.出席者

理事 22名 岩崎、山田、小島、泉、平田、下、原(直)、吉本、岡田、乾、阿部、上山、大川、片桐、川崎、
神末、高村、原(伸)、松下、道場、山本(径)、山佳
監事 1名 宮本
事務局 1名 大野

<議事>

理事会議事に先立ち、会長より、「少し涼しくなってきたが、健康に留意して過ごしてほしい。本日のOBPNセミナーは100名を超える参加者となった。懇親会終了まで長丁場だが、参加者はよろしく願いたい。」と挨拶。
理事会議事に先立ち、議長は会長があたることとした。議長より議決権を確認し、出席理事22名により、定款第34条に該当することを報告。議事録署名人は、議長が署名捺印することを報告し、議案の審議に入った。

<確認事項>

議長より、第563回 理事会議事録を確認。

<報告事項>

(1)第57回定時総会報告

専務理事より報告。

6月4日 シティプラザ大阪 75名、正会員49名、委任出席110名・講演会(126名)・懇親会(125名)。2024年度通信教育講座修了式 90名。

(2)連合会報告

専務理事より報告。

- ・令和6年度 後期技能検定 情報交換会 5月31日 新大阪ワシントンホテルプラザ 24名
2024年度事業報告、収支報告、2025年度事業計画、関係先委員について審議。2025年度前期技能検定プラスチック成形職種実技試験の円滑・公正な実施に係る情報交換を実施。
- ・正副会長会、総務委員会 6月12日 名古屋東急ホテル 9名
第64回総会議案について審議。
- ・全日本プラスチック製品工業連合会 第64回 通常総会 6月12日 名古屋東急ホテル 20名
2024年度事業報告、決算報告、収支差額処分方法、2025年度事業計画、収支予算、会則の一部変更、役員交代の件について審議を実施、全ての議案について承認。特定技能制度、育成就労制度について経済産業省製造産業局 素材産業課 岸田課長補佐から講演があり、引き続き懇親会を実施。
- ・全日本プラスチック製品工業連合会 懇親ゴルフ会 6月13日 スプリングフィールドゴルフクラブ 10名
- ・事務局会議 7月24日 東日本プラスチック製品工業協会 3名
第206回理事会(中部)の開催、連合会、各地区協会の行事予定、JAIM【(一社)工業製品製造技能人材機構】、事務委託費の按分の考え方、「次期繰越差額(正味財産額)」、「産業別高齢者雇用推進事業」、連合会会則最新版について審議。

(3)運営会議報告

専務理事より報告。

- ・第259回 6月4日 シティプラザ大阪 10名
第57回定時総会について審議。
- ・第260回 9月12日 シティプラザ大阪 10名
第564回理事会について審議

(4)支部会報告

泉副支部長より報告。

- ①第61回西日本プラスチック東大阪支部ゴルフ交友会 5月14日 北六甲カントリー倶楽部 12名

事務局長より報告。

②第 199 回西日本プラスチック兵庫支部会 6 月 20 日 ザ・ガーデン・プレイス 蘇州園 10 名(兵庫県プラスチック工業会 総会と併催)

川崎支部長より報告。

③第 190 回西日本プラスチック大阪南支部会 6 月 26 日 THE OSAKA STATION HOTEL 16 名
神末副支部長より報告。

④第 185 回西日本プラスチック奈良支部会 7 月 12 日 旬味の鮎 まるみ 21 名

阿部支部長より報告。

⑤東大阪/八尾/大阪中央/大阪南/北摂 合同支部会 8 月 21 日 アートホテル大阪ベイタワー 51 名

(5)部会報告

専務理事より報告。

・バイオプラスチック特別部会

・高機能素材 week 大阪 5 月 14～16 日 出展企業 10 社 来場者 86 社 99 名

・バイオプラスチックで REBORN 出展 8 月 19～25 日 大阪ヘルスケアパビリオン リボーンチャレンジ
出展企業 26 社 228,154 名(期間中のパビリオン入場者数)

(6)委員会報告

岡田委員長より報告。

①情報委員会

第 8 回 6 月 11 日 オンライン 6 名

第 9 回 8 月 27 日 四ツ橋セントラルビル 会議室 10 名

2025 年度事業(会報・手帳編集発行、講座開催、西プラネット更新、海外業界視察検討)の計画と収支を報告。
会報は執筆担当と取材先を確認。手帳は 2025 年版実績を共有し、2026 年版特集「ホットランナー」案を確認し、
表紙色をレモンイエローと決定、印刷は前田印刷を承認。タイ語版は周年記念事業として実施する方向を決定(用
語精度の留意点あり)。講座は UEL(株)オンライン企画を準備。西プラネット更新はあつぷらぼで実施することを決
定。海外視察は K 展等を費用面で 2025 年見送り、2026 年に向け情報収集継続。

専務理事より報告。

②検定委員会

第 14 回 6 月 16 日 大阪産業技術研究所 研修室 1 19 名

前期射出成形実技試験 実施前に本年度からの変更点等を確認。

第 15 回 9 月 5 日 ホテルロイヤルクラシック大阪 8 名

実技試験終了後に採点結果について確認。次回からの注意点等を確認。

専務理事より報告。

③第 5 回経営委員会

6 月 27 日 四ツ橋セントラルビル 会議室 6 名

経営委員会の目的、2024 年度の予算・実績報告、2025 年度予算と 6 月時点の経過を報告。

続いて 2026 年 2 月「東京ギフトショー春」を出展支援候補とし、1 小間を複数社で利用する方式や費用負担の
在り方について議論。初出展者を手厚く支援し、2 回目以降は自己負担を求める過去形式を踏襲することが僅差
で決定された。また、装飾や出展エリア選定についても検討し、会員へのアンケート実施で最終判断することとし
た。さらに業界視察については当初予定していたプラニックが受入不可となり、静岡県相川の相川鉄工を新訪問先とす
ることで合意。懇親会は任意参加で開催する方針が全会一致で承認された。併せて、経営に役立つ講座や外部
資源を活用した新しいビジネスマッチングの実施も報告。

(7)協賛報告

事務局長より報告。

内容を確認し、情報の偏りなどないことを検討した上で、以下の企画について協賛を実施。

・第 74 回プラスチックがわかる基礎講座と成形加工・分析評価の体験実習講習会〔資料№8〕

開催日:9 月 30 日～10 月 2 日

主催:(一社)大阪工研協会、プラスチック技術協会

後援:(地独)大阪産業技術研究所

協賛:(公社)高分子学会 関西支部、(一社)プラスチック成形加工学会、(一社)日本接着学会、(一社)西日本プラスチック製品工業協会

(8)事務局報告

事務局長より報告。

①各種変更(順不同、敬称略)

社名	種別・支部	変更内容		
		変更事項	旧	新
芝浦機械株式会社	賛助	会員代表者	松本 安彦	田村 忍
		E-MAIL	matsumoto.yasuhiko@shibaura-m.com	tamura.shinobu@shibaura-m.com
戎屋化学工業株式会社	八尾	FAX	0729-94-8153	072-992-5922
		E-MAIL	info-soum@ebisuyaco.com	g-affairs@ebisuyaco.com
株式会社カミノ	奈良	協会入会		
サンキョー化成株式会社	大阪南	代表者	久保田 哲司	久保田 雄也
ダイイチ化建株式会社	賛助	会員代表者	出水 優	柏木 洋之
サンキョー化成株式会社	大阪南	会員代表者	久保田 哲司	久保田 雄也
忠央容器株式会社	北摂	代表者	小西 正美	森脇 秀秋
		会員代表者		
ブラマテルズ株式会社	賛助	協会退会		
株式会社 新ナンポー化学工業所	兵庫	会社名	株式会社 新ナンポー化学工業所	株式会社新ナンポー化学
阪口工業株式会社	奈良	住所	〒635-0074 奈良県 大和高田市市場 303 番地	〒634-0817 奈良県橿原市寺田町 120-1
		TEL	0745-52-5611	0744-47-0211
		FAX	0745-23-0130	0744-47-0311
大洋化学株式会社	大阪南	代表者	上西 一永	嶋田 吉祐
		会員代表者		
第一樹脂工業株式会社	八尾	代表者	木室 清人	橋本 真一
		会員代表者		
日精樹脂工業株式会社	賛助	会員代表者	真壁 義幸	戸澤 啓一
		E-MAIL	makabe@nisseijushi.co.jp	ktozawa@nisseijushi.co.jp
高六商事株式会社	賛助	会社名	高六商事株式会社	株式会社タカロク
		会員代表者	井ノ上 博文	市橋 晶
		E-MAIL	h.inoue@takaroku.co.jp	a.ichihashi@takaroku.co.jp
		本社住所	〒116-0013 東京都荒川区西日 暮里 2-20-1 ステーションポート タワービル 6 階	〒105-0004 東京都港区新橋 2-12-17 新橋 I-N ビル 3 階
		本社 TEL	03-6740-2311	03-6628-4588
		本社 FAX	03-6740-2324	03-6628-4589
上田化学工業株式会社	奈良	E-MAIL	uedaplus@mahoroba.ne.jp	削除
三井住友信託銀行株式会社 大阪本店年金営業部	賛助	FAX	06-6220-2102	06-6220-2580
森田アルミ工業株式会社	大阪南	会員代表者	真本 よう起	森田 和信
		E-MAIL	mamoto@moritaalumi.co.jp	moritak@moritaalumi.co.jp
セミー工業株式会社	東大阪	会員代表者	黒田 真二	高須 清文
		E-MAIL	shinji.kuroda@semi.co.jp	takasu@semi.co.jp
明興工業株式会社	京滋	E-MAIL	e.isobe@meikou.jp	y.miyabayashi@meikou.jp

②会員数

種別	2025 年 8 月 31 日現在	2025 年 3 月末	2024 年 3 月末
正会員	297	297	297
賛助会員	115	117	117
合計	412	414	414

③講座、セミナー

- ・機械取扱講座 訓練センター
射出成形 随時3級 5月16日・19日 4名、6月5～6日 3名、7月7日・14日 3名
射出成形 1・2級 5月23～28日 20名
- ・2025年度 プラスチックスクール
1学期「材料」
講義1回目 6月3日 四ツ橋セントラルビル 会議室 13名
講義2回目 7月8日 四ツ橋セントラルビル 会議室 13名
2学期「成形」
講義1回目 9月9日 四ツ橋セントラルビル 会議室 10名
- ・技能検定 学科講座1・2級 7月7日 四ツ橋セントラルビル 会議室 11名
- ・射出成形 成形条件の作り方講座 9月11日 訓練センター 3名

④技能検定

- ・射出成形 随時3級 機械説明会・実技試験 5月20日 4名、6月9日 3名、7月22日 3名
- ・前期技能検定 機械説明会 6月10～13日 訓練センター 106名
- ・前期技能検定 実技試験 6月17日～8月1日 訓練センター 110名

⑤外部講習会等への職員派遣

- ・射出成形検定委員 基礎級 6月6日、随時3級 7月10日、1・2級(兵庫県) 7月16日
- ・富山県プラスチック工業会講習会 7月5日
- ・奈良県プラスチック成型協同組合圧縮講習会 7月12日
- ・京都府プラスチック協同組合学科講習会 7月13日
- ・福岡地区職業訓練協会講習会 7月19～20日
- ・滋賀県プラスチック工業会 学科講習会 7月26日

⑥関係団体活動

- ・JP会
第132回理事会 6月19日 ホテルロイヤルクラシック大阪 9名
第74回定時総会・懇親会 6月19日 ホテルロイヤルクラシック大阪 30名
家族会 8月22日 大阪関西万博 10家族 21名
- ・P.G.A会
第323回 6月24日 春日台カントリークラブ 19名
第324回 9月10日 天野山カントリークラブ 22名

⑦行事予定

9月18日	第5回人材委員会
9月19日	令和7年度第1回 おおさかプラスチック対策推進プラットフォーム会議
9月19日	東日本JPO・西日本JP会交流会
9月24～25日	大阪府認定講座 射出成形実技講座 基礎コース
9月24日	環境省NCP 第2回委員会
9月26日	第6回経営委員会
10月2～3日	随時2級ブロー 機械取扱講座
10月3日	随時2級ブロー検定試験
10月7日	プラスチックスクール2学期「成形」第2回講義
10月8日	第184回西日本プラスチック京滋支部会
10月15日	第10回情報委員会
10月16日	射出成形不良対策講座
10月22～23日	大阪府認定講座 射出成形実技講座 初級コース
10月23～24日	経営委員会 国内視察
10月29日	第139回生活用品部会・第12回容器包装/工業用品部会 共催

	「プラスチック使用製品設計指針に基づく4製品分野における設計認定について」
10月30日	全日本プラスチック製品工業連合会 第206回理事会
11月13日	全日本プラスチック製品工業連合会 技能検定に係る情報交換会
11月19日	第11回情報委員会
11月21日	第200回西日本プラスチック兵庫支部会
11月26日	第186回西日本プラスチック奈良支部会
12月1日	技能検定学科講座(3級)
12月9日	第565回理事会・忘年会

(9)退会会員報告

事務局長より報告。

- ・プラマテルズ株式会社(賛助)

退会理由:社内都合

- ・菱屋精工株式会社(賛助)

退会理由:7月31日付 破産手続開始決定

(10)その他

事務局より報告。

- ・各団体主催会合・講演会・会議等への参加

・(一社)東日本プラスチック製品工業協会 第57回通常総会 5月15日 原相談役

・佐賀県プラスチック工業会 第47回定時総会 5月16日 会長

・大阪府ものづくり振興協会理事会 5月19日 専務理事

・岡山県プラスチック工業会 令和7年度第56期定期総会 5月20日 専務理事

・奈良県プラスチック成型協同組合 第65回通常総会 5月22日 会長

・(一社)中部日本プラスチック製品工業協会 令和6年度第54回通常総会 5月23日 会長

・山口県プラスチック工業会 第44回定時総会 5月23日 小島副会長

・大分県プラスチック工業会 2025年度定時総会 5月23日 名誉会長

・令和7年度NCP事業 第1回事業運営委員会 5月26日 専務理事

・京都府プラスチック協同組合 令和7年度通常総会 5月27日 会長

・福井県プラスチック工業会 令和7年度第17回通常総会 5月28日 山田副会長

・徳島県プラスチック工業会 総会 5月28日 泉副会長

・滋賀県プラスチック工業会 令和7年度第48回通常総会 6月3日 下名誉会長

<審議事項>

(1)理事候補者選考委員会の設置について

専務理事より、2026年度は理事改選の年度となることから、理事候補者選考委員会を設置して進めることを伝え、スケジュールを説明。全員これを承認。

- ・選考委員(敬称略)

吉本 叡 (総務部長)

阿部 浩一 (東大阪支部長、生活用品部会長)

岡田 晋策 (事業部長)

森田 秀信 (八尾支部長)

乾 正孝 (総務副部長)

田中 将平 (京滋支部長)

山中 実 (事業副部長)

吉川 利幸 (奈良支部長)

森谷 浩二 (大阪中央支部長)

木村 昌一 (兵庫支部長)

川崎 昌夫 (大阪南支部長)

片桐 照久 (北摂支部長)

- ・今後のスケジュール

9月	12日:理事会		支部にて互選理事等について協議 立候補受付
10月	第1回選考委員会		
11月	10～11月までに各支部で互選役員協議、立候補受付、推薦		
12月	運営会議	選定理事推薦名簿作成	互選理事立候補届受付
1月	第2回選考委員会		候補者名簿作成
5月	27日:第58回定時総会において改選		

(2)入会について

事務局長より説明。全員これを承認。

・世紀株式会社(賛助)

代表者 本田 好広
会員代表者 須藤 知哉
所在地 山形県米沢市万世町片子 4364 番地
従業員数 162 名
取扱品目 熱可塑性プラスチック射出成形用ホットランナシステム製造・販売

・有限会社マルイ製作所(賛助)

代表者 伊藤 晃介
会員代表者 伊藤 晃介
所在地 神奈川県川崎市中原区西加瀬 10-1
従業員数 8 名
取扱品目 押出成形機・射出成形機スクリュー、シリンダー製作販売

(3)その他

専務理事より、次回以降の理事会予定について説明。次回は 12/9(火)、12/10(水)に開催予定の、リボーンチャレンジ実施主体・出展企業対象の展示会(会場 マイドームおおさか)への参加が決まり、理事会予定とバッティングしたことから、理事会及び忘年会の開催場所を変更し、シティプラザ大阪とすることを説明。全員これを承認。

表 理事会開催計画

回	日時	場所	備考
第 565 回	2025 年 12 月 9 日(火)	シティプラザ大阪(開催場所を変更)	忘年会
第 566 回	2026 年 1 月 15 日(木)	シティプラザ大阪	年始会
第 567 回	2026 年 3 月 10 日(火)	未定	2026 年度予算
第 568 回	2026 年 5 月 12 日(火)	未定	2025 年度決算
第 569 回	2026 年 5 月 27 日(水)	シティプラザ大阪	役員改選(同日 第 58 回総会)
第 570 回	2026 年 9 月 11 日(金)	シティプラザ大阪	関連業界懇談会

出席した宮本監事に意見を求めたところ、以下の通り。

「先日 NHK に岩崎会長が出演していたところを視聴できた。万博出展が成功裏に終わったことは非常に喜ばしい。委員会は着実に事業を実施している報告を聞いた。理事候補者選考委員会では中長期的な視野で理事を選出してほしい。今回の理事会で入会となった賛助会員は遠方の企業である。西プラへの入会がプラスとなったと思われるように、今後も事業を継続してほしい。」

第 564 回理事会の閉会を宣した。

以上

2025 年 9 月 12 日

上記の通り相違ありません。

議 長 岩 崎 会 長 _____ ㊞

宮 本 監 事 _____ ㊞

この支部会だよりは、お越しいただけなかった方には支部会の活動を少しでもご理解いただき、お越しいただいた方には支部会の内容を思い返していただくものとしてご利用ください。

支部会発第229号
2025年10月21日
西日本プラスチック
京滋支部長 田中 将平

西日本プラスチック京滋支部会だより

2025年10月8日（水）18時00分～20時00分、2025年度第1回目の支部会として、第184回西日本プラスチック京滋支部会を『ホテルグランヴィア京都 5階 千載の間』にて、参加者8名で開催いたしました。今回の支部会には、母体団体である（一社）西日本プラスチック製品工業協会の岩崎会長にも出席いただきました。

第184回西日本プラスチック京滋支部会 出席者リスト（順不同/敬称略）

エンブラ(株)	支部長	田中 将平	協和化成(株)	副支部長	原 伸之
(株)横井製作所		横井 洋治	宮本樹脂工業(株)		宮本 研二
河長樹脂工業(株)		河原 祐己	前川化学工業(株)		前川 恭徳
(株)アライ		新井 貴大	ムラテックフロンティア(株)	賛助会員	西村 克哉
(一社)西日本プラスチック製品工業協会		岩崎 能久			

会 議

田中支部長（エンブラ(株)）より支部会開催のご挨拶をいただいた後、会議に入りました。

- ・2024年度の全支部会出席率・全支部会開催経過を報告しました
- ・京滋支部会収支報告・・2024年度の収支結果、8月31日時点の2025年度収支経過を報告しました。
- ・イベント開催結果報告・・6月に定時総会、9月にOBPNセミナーを開催した旨を報告しました。
- ・大阪バイオプラスチックビジネス推進ネットワーク（略称：OBPN）の紹介・・相互の情報交換や交流を図ることを通じ、バイオプラスチックビジネスの推進につなげることを目的として設立したネットワークを紹介しました。
- ・セミナー開催案内・・10月に業界視察、10月と11月にオンラインセミナーを開催予定と案内しました。
- ・2026年版プラスチック手帳のご案内・・毎年受注生産にて作成しているプラスチック手帳について、現在追加販売を行っている旨を説明いたしました。



田中支部長による開催挨拶

★理事改選について

2026年度は理事改選の実施年度に当たります。

理事の選出方法は2種類あり、1つは各支部会より立候補・推薦等により選出いただく「互選理事」。もう1つは、運営会議にて推薦される「選定理事」となります。現在、京滋支部からはお二人に互選理事へ就任いただいておりますが、次回支部会では新理事について審議をお願いしたいと説明しました。

懇 親 会

冒頭に岩崎西プラ協会会長より、皆様のご協力により無事大阪・関西万博「リボーンチャレンジ」の出展を乗り切る事ができました。ありがとうございます。2026年度は理事改選年度に当たりますので、引き続きご協力をお願いいたします、とご挨拶いただいた後に乾杯の発声をいただき、懇親会を開始いたしました。その後、懇親会は宮本前支部長による中締めにより盛会裏に終了いたしました。

※別紙に、2024年度収支結果報告書、2025年度の収支経過報告書がございます。併せてご確認ください。



岩崎協会会長による乾杯発声



懇親会の様子



宮本前支部長による中締め

★次回（第185回）京滋支部会は【12月2日（火）18時】より、会場は今回と同じ【グランヴィア京都】にて開催致します。皆様にお楽しみ頂けるような余興も調整しておりますので、是非ご出席ください！★

詳細情報をご希望の方は、西日本プラスチック京滋支部担当
山下までお問い合わせください。

Tel:06-6538-6100 Fax:06-6538-6200

kyokai@nishipla.or.jp

この支部会だよりは、お越しいただけなかった方には支部会の活動を少しでもご理解いただき、お越しいただいた方には支部会の内容を思い返していただくものとしてご利用ください。

支部会発第231号
2025年11月13日
西日本プラスチック
東大阪支部長 阿部 浩一

西日本プラスチック東大阪支部会だより

2025年11月7日(金)17時～20時、第185回西日本プラスチック東大阪支部会を『ホテルモントレ グラスミア大阪 23階 アマリー』にて、参加者14名で開催し、今回は(一社)西日本プラスチック製品工業協会 岩崎 能久会長にも出席いただきました。

第185回西日本プラスチック東大阪支部会 出席者名簿(順不同/敬称略)					
ベス工業㈱	支部長	阿部 浩一	㈱上山製作所		上山 哲生
東新化学㈱		大川 博資	サカエ㈱		松岡 成
㈱玉川化学工業所		玉川 泰慶	㈱野中製作所		野中 恒夫
ナカヤ化学産業㈱		中谷 至孝	リーダー㈱		吉川 晴久
㈱I・T・W		泉 敦	双栄工業㈱		金田 悠也
マコト化成㈱		清水 宗	㈱昭栄精化工業		高槻 箕弘
大景化学㈱	賛助会員	西 賢二	㈱ヤマキ合成	賛助会員	木下 晴行
㈱シンエイ	講 師	鐘森 雅之	(一社)西日本プラスチック製品工業協会	会 長	岩崎 能久

会 議

阿部支部長(ベス工業)による支部会開催の挨拶後、会議に入りました。

(当日の会議資料)

- ・出席者名簿
- ・2024年度～2025年度東大阪支部会 開催結果&開催予定
- ・2025年度東大阪支部会収支報告書(9月30日現在)
- ・東大阪支部会ニュース
- ・役員改選について

★役員改選について

2026年度は理事改選実施年度に当たります。

理事の選出方法は2種類あり、今支部会では各支部より選出する「互選理事」について審議いただきました。東大阪支部会の互選理事は3名(阿部理事、泉理事、大川理事)ですが、大川理事より体調不安により次期理事への就任は辞退したいとのご意向をお聞きしている事を報告し、新たな互選理事への立候補を募りました。その場での立候補者はおられず、新たな互選理事候補の選出は支部長と調整する事となりました。

※理事は「互選理事」の他、「選定理事」があります。選定理事とは運営会議の推薦により理事に就任いただくことで、東大阪支部では3名(上山理事、松岡理事、道場理事)です。



阿部支部長による
開催挨拶

勉強会

今支部会は、事業承継をテーマに勉強会を開催いたしました。

講師には、第3グループ幹事の上山氏(上山製作所)のご紹介で(株)シンエイの鐘森 雅之氏を招き、『「事業を承継する側」「事業を渡す側」両方の立場を経験して』をお話しいただきました。鐘森氏より「承継する側」「事業を渡す側」「親族内承継」「親族外承継」など、事業承継を様々な角度から見た貴重な経験談を、参加者の皆様は熱心に聞き入っておられました。



講師：鐘森 雅之氏

懇親会

懇親会は協会 岩崎会長の乾杯発声により開始いたしました。懇親会には勉強会講師の鐘森氏にも参加いただきました。中締めは今支部会の幹事である上山氏におこなっていただき、盛会裏に終了いたしました。



懇親会の様子



(左)岩崎 協会会長による乾杯
(右)上山氏による中締め

詳細情報をご希望の方は、東大阪支部担当：山下までお問い合わせください。

Tel:06-6538-6100 Fax:06-6538-6200 kyokai@nishipla.or.jp

この支部会だよりは、お越しいただけなかった方には支部会の活動を少しでもご理解いただき、お越しいただいた方には支部会の内容を思い返していただくものとしてご利用ください。

支部会発第232号
2025年11月28日
西日本プラスチック
八尾支部長 森田 秀信

西日本プラスチック八尾支部会だより

2025年11月20日(木)18時00分～20時00分、第183回西日本プラスチック八尾支部会を『ホテルモントレグラスミア大阪 日本料理 随縁亭』にて参加者8名で開催し、今回は(一社)西日本プラスチック製品工業協会の岩崎 能久会長にも出席いただきました。

第183回西日本プラスチック八尾支部会 出席者(順不同/敬称略)					
アップルウェア(株)	支部長	森田 秀信	(有)不動プラスチック製作所	副支部長	山本 浩巳
(株)山佳化成		山佳 慶秀	(株)長野製作所		長野 吉孝
(株)ヤマヨシプランニング		山佳 徳秀	佐原化学工業(株)		栗畑 康司
(株)コーナンブロー工業		玉井 幸介	(株)Ring		宮木 秀幸
(一社)西日本プラスチック製品工業協会	会 長	岩崎 能久			

会 議

森田支部長(アップルウェア)の開催挨拶後、会議に入りました。

- ・八尾支部会収支経過報告・・9月30日現在の八尾支部会2025年度収支経過を報告しました。
- ・2026年業界年始会 開催案内・・2026年西日本プラスチック業界年始会を1月15日(木)15時よりシティプラザ大阪にて開催予定とお伝えし、出席をお願いしました。
- ・大阪バイオプラスチックビジネス推進ネットワーク(略称:OBPN)の紹介・・次回イベント(展示商談会)を3月にマイドームおおさかにて開催予定で、詳細が決まり次第ご案内させていただくと説明しました。
- ・支部会員異動状況報告・・前支部会開催以降、異動なしと報告しました。
- ・2025年版プラスチック手帳のご案内・・毎年受注生産にて作成しているプラスチック手帳について、現在追加販売を行っている旨を説明しました。



森田支部長による
開催挨拶

★役員改選について

2026年度は理事改選実施年度に当たります。

理事の選出方法は2種類あり、今支部会では各支部より選出する「互選理事」について審議いただきました。現在の八尾支部会互選理事は2名(森田理事、松下理事)で、次期も原則2名の選出となります。理事改選に当たり、10月末に協会全正会員に理事立候補届を送信しましたが、八尾支部会からは立候補者がおられなかったため、改めて立候補者を募りました。しかし、その場でも立候補者はおられなかつ

たため、新たな互選理事候補の選出は支部長と調整する事となりました。

※理事は「互選理事」の他、「選定理事」があります。選定理事とは運営会議の推薦により理事に就任いただくことで、八尾支部は2名(山佳 慶秀理事、山本理事)おられます。

懇 親 会

懇親会は(一社)西日本プラスチック製品工業協会の岩崎 能久会長より乾杯の発声をいただき開始いたしました。懇親会は山佳 徳秀氏(ヤマヨシプランニング)による中締めまで終始和やかにのお楽しみいただき、盛会裏に終了いたしました。

今支部会は、前々回利用して好評だった「ホテルモントレグラスミア大阪」で開催しました。やはり食事内容や雰囲気は素晴らしく、今回もご満足いただいた様子でした。



岩崎 能久 協会会長
による乾杯発声



懇親会の様子



山佳 徳秀氏
による中締め

詳細情報をご希望の方は、西日本プラスチック八尾支部担当
山下までお問い合わせください。

Tel : 06-6538-6100 Fax : 06-6538-6200

kyokai@nishipla.or.jp

バイオナノマテリアルシンポジウム2025 ～アカデミアからの発信～

11月27日(木) 14:00~17:00

【場所】 京都大学宇治キャンパス 木質ホール3F (zoomのハイブリッド開催)

【講演】

大阪大学 春日貴章先生

ナノセルロースの骨格強度を活かした疎密構造制御とその応用

京都市産業技術研究所 野口広貴先生

セルロースナノファイバー強化バイオプラスチックの特性

京都大学 今井牧子先生

木材から創る天然のセルロースナノシート

京都大学 石田紘一郎先生

液体界面における疎水化セルロースナノファイバーの集合挙動

信州大学 田川聡美先生

キノコから広がる新素材：持続可能な社会を拓くマイコマテリアル

東京大学 野田拓海先生

光／酸触媒による桂皮酸誘導体の二量化と高分子材料への展開

京都大学 田中聡一先生

木材のマクロ変形に伴うナノ構造変化 ― マテリアル利用への展望

海洋研究開発機構 磯部紀之先生

透明かつ成形可能な「板紙」：完全循環型で深海でも生分解可能な次世代材料の開発

参加費無料

【申し込み方法】

QRコードあるいは下記のリンクより
お申込みください。11/20まで。



<https://sites.google.com/kyoto-u.ac.jp/2025bionanomaterial-symposium>

【お問い合わせ】 ifuku.shinsuke.4v@kyoto-u.ac.jp

【主催】 京都大学生存圏研究所



第559回生存圏シンポジウム

バイオナノマテリアルシンポジウム2025 ～アカデミアからの発信～

【講演】

大阪大学 春日貴章先生

ナノセルロースの骨格強度を活かした疎密構造制御とその応用

木材由来の微細繊維であるセルロースナノファイバー(CNF)はその優れた物性から様々な用途が模索されている。本発表ではCNF多孔体の光学特性に焦点を当て、その製法と性能、応用について報告する。

京都市産業技術研究所 野口広貴先生

セルロースナノファイバー強化バイオプラスチックの特性

本講演では、循環型社会実現に向け適用拡大が期待されるバイオプラスチックの性能向上を目的に、セルロースナノファイバーを複合したバイオマスポリエチレン及び生分解性プラスチックの補強効果と環境性能について紹介する。

京都大学 今井牧子先生

木材から創る天然のセルロースナノシート

酸触媒を用いた温和な1段階の反応で木質バイオマス中のリグニンを選択的に酸化分解することにより、セルロースを主成分とする繊維を得た。またそれは容易に微細化（ミクロ化及びナノ化）可能で、木材細胞壁のセルロースの配向を維持した厚さ概ね20-90 nmの新規なシート状ナノ構造体を得られた。

京都大学 石田紘一郎先生

液体界面における疎水化セルロースナノファイバーの集合挙動

アルキル鎖長及び置換度を変えることによって疎水化度の異なるセルロースナノファイバー(CNF)を合成した。さらに、液体界面における繊維の集合挙動を表面圧-面積等温線、表面レオロジー、原子間力顕微鏡観察によって評価した。

信州大学 田川聡美先生

キノコから広がる新素材：持続可能な社会を拓くマイコマテリアル

キノコは食材にとどまらず、菌糸を利用した持続可能な材料「マイコマテリアル」として注目されている。私たちは未利用のキノコ資源活用の試みとして新素材「キノコパルプ」を開発している。本講演ではマイコマテリアルの最新動向とともにキノコパルプの研究を紹介する。

東京大学 野田拓海先生

光／酸触媒による桂皮酸誘導体の二量化と高分子材料への展開

桂皮酸誘導体はリグニンなどの生物資源より得られる芳香族分子であり、反応性に富む二重結合を有する。本発表では、二重結合を起点とした桂皮酸誘導体の二量化と、その高分子材料化について紹介する。

京都大学 田中聡一先生

木材のマクロ変形に伴うナノ構造変化 — マテリアル利用への展望

木材のマテリアル利用には加工が不可欠だが、その過程で生じるナノ構造変化は十分に解明されていない。本発表では、in-situ小角/広角X線散乱解析により木材のマクロ変形に伴うナノ構造変化を追跡する試みを紹介し、木材の加工・利用への展望を示す。

海洋研究開発機構 磯部紀之先生

透明かつ成形可能な「板紙」：完全循環型で深海でも生分解可能な次世代材料の開発

本講演では、深刻な深海のプラスチック汚染を解決するために開発した、「透明な紙板」をご紹介します。この「透明な紙板」は閉鎖型工程で製造でき、透明性・強度・成形性・深海生分解性を兼ね備えた次世代汎用材料として期待されます。

【お問い合わせ】 ifuku.shinsuke.4v@kyoto-u.ac.jp

【主催】 京都大学生存圏研究所



『リサイクル技術の最前線』

～資源循環社会の実現に向けた現状とこれから～

□開催日:2026年1月27日(火) 13:30～17:00

□開催場所:京都市産技術研究所 2Fホール

プラスチック資源循環促進法や、欧州 ELV(End-of-Life Vehicle; 使用済み自動車)指令のもと、国際的な潮流としてサーキュラーエコノミーへの移行が加速する中、リサイクル技術の革新が求められています。

本講演では、家電や自動車に用いられている樹脂について、マテリアルリサイクルの課題や解決策、新技術について最新の取り組みをご紹介します。プラスチックリサイクルの未来を形作る具体的な技術と制度的取り組みを知る貴重な機会ですので、大勢のご参加をお待ちしております。

プログラム

13:30 開催挨拶 (12:45 受付開始)

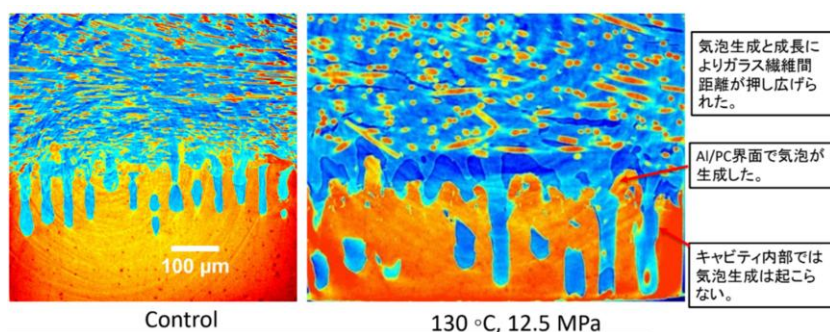
13:40 - 14:40 講演①『資源循環に貢献する自動車リサイクルの現状とこれから』

自動車リサイクル促進センター 専務理事 阿部 知和 氏



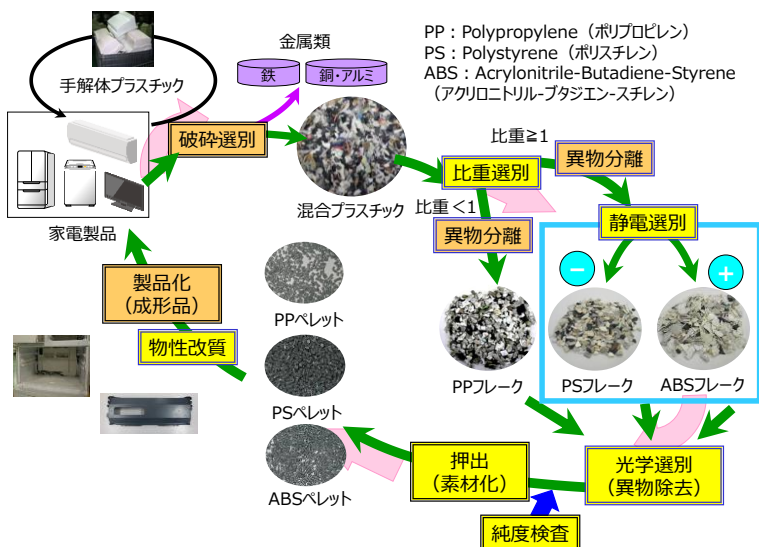
14:50 - 15:50 講演②『プラスチックと金属の直接接合品の易解体技術』

金沢大学 理工研究域 フロンティア工学系 教授 瀧 健太郎 氏



ことで、成形品の分解時に必要な剥離荷重を従来比で99%以上低減可能な技術について、学術的観点に加え、アルミニウム合金と各種樹脂の接合品やアルミパウチなどへの適用事例と併せて紹介する。

16 : 00 - 17:00 講演③『家電由来プラスチックのマテリアルリサイクル技術』
三菱電機（株）先端技術総合研究所 環境・分析評価技術部 松尾 雄一 氏



我が国では、プラスチック資源循環促進法の施行から、プラスチックのライフサイクル全般における“3R+Renewable”に基づいて、サーキュラーエコノミーへの移行が加速している。リサイクルプラスチックにおいては、有効利用を促進するために、物性改善を含めた新たな価値の創出が不可欠である。

本講演では、家電由来プラスチックのマテリアルリサイクルを可能とする機械的物性改善、機能性付与等の改質技術を説明する。また、静電選

別技術を中心としたプラスチック高度選別サービス(RaaS)について、紹介する。

本講演会について(申し込み方法など)

- 主 催 : 京都合成樹脂研究会、京都市産業技術研究所ユーザーズコミュニティ、(一社)プラスチック成形加工学会関西支部
- 協 賛 : 京都グリーンケミカル・ネットワーク
京都府プラスチック協同組合、(一社)西日本プラスチック製品工業協会、(一社)日本接着学会、SPE 日本支部
- 開催日時 : 令和 8 年 1 月 27 日(火)13:30~17:00
- 開催場所 : 京都市産業技術研究所 ホール ABC (オンライン無し)
- 定 員 : 80 名(先着順、定員になり次第締め切ります。)
- 参加費 : 主催団体会員: 2,000 円 協賛団体会員: 3,000 円 一般: 4,000 円 学生: 無料
- 申込方法 : 参加希望者は **2026 年1月 16 日(金)**までに、申し込み用紙に必要事項を記入して FAX または京都合成樹脂研究会ホームページの申込フォームによりお申し込みください。

参加費は当日現金にてお支払いください。

FAX:075-326-6200 合研ホームページ:<http://www.kyoto-gouken.jp/>

- 問い合わせ先:(地独)京都市産業技術研究所 材料・素材技術グループ 野口、伊藤

TEL:075-326-6100(代表)

FAX (075)326-6200

京都市産業技術研究所 行

『リサイクル技術の最前線』～資源循環社会の実現に向けた現状とこれから～

申 込 書

氏 名(フリガナ): _____ (※お一人一枚でお申し込みください)

勤務先: _____

所 属: _____

勤務先住所: (〒 _____)

TEL _____ FAX _____

E-mail _____

所属団体 (番号を○で囲んでください)

共催

- | | |
|--------------------------|---------------------------|
| 1. 京都合成樹脂研究会 | 2. 京都市産業技術研究所ユースターズコミュニティ |
| 3. (一社) プラスチック成形加工学会関西支部 | |

協賛

- | | |
|------------------------|------------------|
| 4. 京都グリーンケミカル・ネットワーク | 5. 京都府プラスチック協同組合 |
| 6. (一社)西日本プラスチック製品工業協会 | 7. (一社)日本接着学会 |
| 8. SPE 日本支部 | |

【会情報】

(一社) 西日本プラスチック製品工業協会 経営委員会

最新技術・工場等視察見学会を実施しました

去る2025年10月23日・24日の2日間、2025年度国内業界視察『最新技術・工場等視察見学会』を実施しました。視察見学会は2日間で3箇所を訪問し、16名に参加いただきました。また、1日目の夜には事前申込者により懇親会も開催いたしました。

〇スケジュール

10月23日(木) 食事：夕食(懇親会) ※懇親会は事前申込者のみ	JR 三島駅北口広場【バス・タクシー ロータリー前】集合・出発(12:15)→ファナック(株) 本社工場(13:30～16:30)→ 宿泊先 周辺着(18:30)→懇親会(事前申込者のみ・19:30～21:30) 宿泊：くれたけインプレミアム静岡駅前
10月24日(金) 食事：朝食・昼食	ホテル発(9:00)→相川鉄工(株) 岡部工場(9:45～12:00)→(昼食・12:30～13:30)焼津さかなセンター→ポリプラスチックス(株)(14:30～17:10)→JR 新富士駅着(17:20)→解散

〇1日目：ファナック株式会社 本社工場

当日は快晴で天候にも恵まれ、JR 三島駅集合・出発後1時間ほどで工場に到着しました。富士山は前日に今シーズン初冠雪を迎えたそうで、道中は雄大な富士山を見ながらの移動となりました。到着後は会社紹介の後、専用バスで約178万㎡(東京ドーム38個分)の広大な敷地内にある機械加工工場やロボショット工場、サーボモータ工場、修理工場、信頼性評価棟等を見学させていただきました。特に印象深かったのは、「工場内の無人化(自動化)」により、多くの工場で従業員の姿が非常に少ない事でした。中には行程の90%を自動化している工場もあるそうで、「ロボットがロボットを作っている。特にロボットアームの製造は、A機とB機があると、A機がB機を作っているのか、B機がA機を作っているのか。どちらだったかこんがらがってしまう時もあった」と笑いながら説明いただいたのが印象的でした(現在は容易に判断できるよう、作成する側のロボットアームに印をつけているそうです)。

また、同社が提供する生涯保守について、「ブラウン管が消滅した時は、液晶への改良を提案して乗り切った」と、部品がなくなっても工夫や改良で生涯保守は可能だ、と力強く話されていました。



軽々と自動車を持ち上げるアームロボットと記念撮影

○2 日目：①相川鉄工株式会社 岡部工場

相川鉄工社は元々製紙関連機器専門メーカーでしたが、現在はCNF（セルロースナノファイバー）製造設備や廃プラスチックの水平リサイクル推進事業も手掛けており、萩原工業（岡山県）、東洋インキ（東京都）との共同開発により、洗浄・脱墨・異材質分離・再生等のプロセスおよび生産機の開発を目指されています。今回の見学では、CNFの製造工程やプラスチックリサイクルに向けた洗浄、異材質分離、脱墨をするためのプラスチック洗浄試験設備等を見学させていただきました。見学後、「プラスチックのリサイクルは取り組みを開始して短期間の為、まだまだプラスチックに対する知見が不足しています。今回見学に来ていただいた事をきっかけに、皆様よりご相談を承りつつ当方からも色々相談させて頂き、より良い製品を作っていきたいと思います」とお話しいただきました。



会社前にて記念撮影

○2 日目：②ポリプラスチックス株式会社 テクニカルソリューションセンター

富士工場は法律に定められた定期メンテナンス中の為、隣接するテクニカルソリューションセンターに訪問しました。テクニカルソリューションセンター内には、ポリプラスチックス社が製造するエンブラ・スーパーエンブラを使用した製品見本が展示されているショールームの他、成形室に30t～220tの成形機が5社14台設置されており、その他にも各種試験室及び加工機等、非常に多くの設備がありました。ポリプラスチックス社は「濃密な技術支援」を掲げており、「事前に相談いただければ、希望する製品に応じた材料選定や製品設計、試作・量産支援まで支援させていただきます。」と話されていました。それだけでなく、もしポリプラスチックス社製の材料を使用した製品に不具合が出た場合は、各種試験設備を活用して徹底的な原因の究明、そして対策研究やアドバイスまでおこなわれているとのことでした。



見学前に事業・製品の説明をお聞きしました

今回の視察見学会も多くの方にご参加いただきました。経営委員会では、次年度も業界視察を実施する予定です。詳細が固まり次第ご案内いたしますので、是非ご参加ください。

【会情報】

西日本プラスチック JP 会からのお知らせ 東日本プラスチック JP0 会交流会を開催しました！

去る9月19日（金）、一般社団法人東日本プラスチック製品工業協会の青年経営研究会（以下 JP0 会）との交流会を2013年以来の12年ぶりに開催しました。

今回、JP0 会が55年ぶりに大阪で開催されている大阪・関西万博の見学に来られるということで、交流会が実現し、JP0 会からは10名、JP 会からは15名の方に参加いただきました。

交流会は、JP 会の山佳理事の挨拶の後、JP0 会の村口会長の乾杯により開始しました。

12年ぶりの開催のため、多くの方が初対面ということもあり、始まる前は皆様少し緊張した様子でしたが、始まった後は、積極的に名刺交換が行われ、年代も近いということで大いに話も盛り上がり、JP 会の生水口副会長の中締めの挨拶まで積極的に交流をされていました。



山佳理事



JP0 会 村口会長



生水口副会長



交流会の様子

◆お問合せ先◆

西日本プラスチック JP 会 担当 吉田
電話:06-6538-6100 FAX:06-6538-6200
メール: kyokai@nishipla.or.jp

【会情報】

西日本プラスチック JP 会 第 20 回ゴルフコンペを開催しました！

2025 年 10 月 25 日(土)、西日本プラスチック JP 会第 20 回ゴルフコンペを奈良柳生カントリークラブにおいて初参加の方 5 名と体験参加の方 1 名、OB の方 1 名を含む参加者 19 名で開催しました。

当日は一時的に雨が降るなど少し肌寒い天候でしたが、寒さを吹き飛ばすような熱いプレーが行われたゴルフコンペとなりました。

優勝は株式会社三井新 三井様

準優勝は吉川化成株式会社 吉川様

3 位は株式会社三共プラス 赤木様 でした。



優勝の三井様

次回、第 21 回ゴルフコンペは、2026 年 3 月中旬頃に開催予定です。
詳細が決定しましたら、改めてご案内いたします。

【お問合せ先】

西日本プラスチック JP 会 担当 吉田
電話:06-6538-6100 FAX:06-6538-6200
メール:kyokai@nishipla.or.jp

3. 理事・監事候補者選考規程

第 1 章 総 則

第 1 条 本規程は、定款第 4 4 条第 5 項の規定によりこれを定め役員候補者の選考に関しては、定款に定めるもののほか本規程によって行う。

第 2 章 理事・監事候補者選考委員会

第 2 条 理事・監事候補者に関する事務処理及びその選考をするために理事及び監事候補者選考委員会（以下候補者選考委員会と言う）を置く。

第 3 条 候補者選考委員会は、総務部長・総務副部長並びに事業部長・事業副部長、会員委員長、支部長、製品別部会長を以って構成する。

第 4 条 候補者選考委員会は必要に応じて設置し、候補者の選考を完了したときに解散する。

第 5 条 候補者選考委員会の委員長は総務部長とし、必要に応じて委員長の指名により副委員長を置くことが出来る。

第 6 条 候補者選考委員会の議事は出席委員の過半数で決し、可否同数の場合は委員長が決する。

第 7 条 候補者の選考は、次の各号に掲げる事項を配慮して理事及び監事候補者を選考することを原則とする。

1. 理事総数の 3 分の 1 は現理事であること。
2. 他の 3 分の 2 は理事経験の有無に拘わらず、本工業協会運営に熱意のあるもの。

第 8 条 本規程に定めるものの外、候補者選考委員会に必要な事項は、理事会の議を経て委員会で定める。

第 3 章 理事及び監事候補者

第 9 条 選定理事候補者と互選理事候補者はそれぞれ半数とすることを原則とする。

第 10 条 監事は、選定監事および互選監事として少なくともそれぞれ 1 名ずつを監事候補者の中から選任する。

（選定理事及び監事候補者）

第 11 条 選定理事及び監事候補者は、運営会議が推薦する。

（互選理事及び監事候補者）

第12条 互選理事及び監事候補者は立候補制とし、別表1に定める選挙区において互選する。

第13条 選定理事及び監事候補者の推薦の届出は、候補者選考委員会において定めた期日までに届出するものとする。

2 互選理事及び監事の立候補の届出は、候補者選考委員会において定めた期日までに届出するものとする。

第14条 次の各号に掲げるものは、原則として選定及び互選理事候補者となることが出来ない。

1. 当年度会費を6カ月以上滞納しているもの。

2. 改選年度の4月1日現在で、満75歳に達する者。

但し、特別の事情がある場合は、運営会議より推薦することができる。

3. その他、理事会、支部会、製品別部会及び候補者選考委員会において適当と認められないもの。

第15条 互選理事及び監事候補者の選任は、当該選挙区の支部会出席者の投票により得票順で決する。

2 互選理事及び監事候補者の数が定数に満たない場合は、候補者選考委員会において本人の承諾を得て推薦することができる。

第16条 候補者選考委員会は、候補者資格を審査した上、候補者名簿を作成し、運営会議に提出する。

第17条 運営会議は候補者選考委員会より候補者名簿を受理した場合、速やかに検討し、不備がある場合は、理由を付して、候補者選考委員会に対し、再審査を求めることが出来る。

第18条 運営会議は、候補者名簿を検討し終えた場合、総会提出につき理事会の承認を得なければならない。

第4章 会長、副会長、専務理事の選任

第19条 削除

第20条 削除

第21条 削除

第5章 その他

第22条 本規程は、昭和44年4月25日より施行し、昭和45年4月1日より適用する。

- (1) 昭和43年11月11日、第54回理事会制定承認。
- (2) 昭和51年5月24日、第8回通常総会で一部改訂承認。
- (3) 昭和56年4月28日、第13回通常総会で一部改訂承認。
- (4) 平成2年4月27日、第22回通常総会で一部改訂承認。
- (5) 平成6年4月28日、第26回通常総会で一部改訂承認。
- (6) 平成12年4月28日、第32回通常総会で一部改訂承認。
- (7) 平成21年9月8日、第449回理事会で一部改訂承認。
- (8) 平成25年9月10日、第495回理事会で一部改訂承認。
- (9) 2019年12月10日 第534回理事会で一部改訂承認。
- (10) 2025年12月9日 第565回理事会で一部改訂承認。

別表 1. 選挙区等
〔理事候補者〕

選挙区	選挙区の範囲
第 1 区	大阪中央支部
第 2 区	大阪南支部
第 3 区	北 摂 支 部
第 4 区	東大阪支部
第 5 区	八 尾 支 部
第 6 区	京 滋 支 部
第 7 区	奈 良 支 部
第 8 区	兵 庫 支 部

選挙区ごとの互選理事数は所属会員数に応じて配分することを原則する。

〔監事候補者の範囲〕

選挙区
全 区